

6月例会「ここでしか聞けない授業」

6月22日 於 食事苑京阪

株新和製作所 加納 伸一

機青連6月例会では「ここでしか聞けない授業」と題しまして、当会顧問の神戸国際大学教授 中村智彦氏に講演頂きました。

今回の例会は研修例会委員会の企画にて開催しました。委員会では「経営者の心構え」を年間テーマに掲げております。それを受けて、中村顧問には「産業の現状」と「経営者の心構え」を我々にも理解しやすくお話し頂きました。例会は二部構成とし、第一部では中村顧問の講演、第二部では全体ディスカッションを行いました。

講演の中で、大手企業の営業戦略の話が有りました。海外で生産し海外で販売する地産地消の話では、日本国内で経営している中小企業にとって大手企業とこれからどのように付き合っていくのが良いのかというお話。小さくなっているマーケットで経営をしていかななくてはいけない現実をどう考え、どう行動していくのか等のお話から、自動車産業のこれからの動向や、「ゆとり」世代の人をどのように使いこなすか、産業構造の変化により海外市場にシフトしていくなど多岐にわたるテーマのお話しをして頂きました。

第二部での全体ディスカッションでは、会員様に意見を伺いながら顧問にも入ってもらって活発な意見交換が行われました。その中で、海外市場に進出している会員さんに意見を伺い、人民元の切り上げ等の旬な話から、自社の近況報告や現状の問題点等の話をして頂きました。

短い時間ではありましたが、現状を見つめながら、今後どのように考え、行動していくかを参加した皆様と考える良いきっかけになったのではと思っております。100年に一度の大不況から、産業構造の変革が急速に進んでいる現状をどのように乗り切るのか、「経営者の心構え」をどのように持って経営に臨むのかを、今後も研修例会委員会では考えていきたいと思えます。

